

公立高校入試情報 福井県

【社会】

令和6年度福井県入試の全体傾向

- 大問構成，問題数について
- 大問は地2・歴1・公1・地歴公1の計5問。
- 小問は6問増加し52問（昨年46問）
- 文章記述問題は13問（昨年は9問）
- 出題傾向について
- 年々問題数が増えており記述問題も増えているので，問題を解くスピードが必要。
- 地理分野では昨年同様，時差計算問題，ハザードマップ・断面図の読み取り問題が出題されている。
- 分野統合問題は新幹線開通に関する問題が出されている。身近な時事問題にも普段から興味を持つようにする。

■ 資料読み取り問題の出題

・地形図，雨温図，統計やグラフなどさまざまな資料から読み取れること・考えられることを問う問題が出題されているため，資料の読み取りに慣れておくことが必要。

■ 文章記述問題の出題

・記述問題は穴埋め形式や指定用語を用いた字数制限内で解答が求められる問題が出題されているため，設問の要求に沿って適切に文章をまとめる力が必要。

★福井県入試出題内容別・形式別傾向分析(過去4年間)

単元名／項目		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
出題内容別の傾向	世界の姿	●	●	●	●
	日本の姿		●	●	●
	世界各地の人々の生活と環境	●	●		●
	アジア州			●	●
	ヨーロッパ州，アフリカ州	●	●	●	
	北アメリカ州，南アメリカ州，オセアニア州		●		●
	地域調査の手法				
	日本の自然，人口	●		●	●
	日本の資源・産業，世界との結びつき	●	●	●	
	九州地方，中国・四国地方	●	●	●	●
	近畿地方，中部地方	●			●
	関東地方，東北地方，北海道地方	●	●		●
	文明のおこりと日本		●	●	
	古代国家の歩み	●	●		●
	中世社会の展開	●	●	●	●
	ヨーロッパ人との出会いと全国統一			●	
	近世社会の発展	●	●	●	●
	近代ヨーロッパと日本の開国			●	●
	近代日本の歩み	●		●	●
出題形式別の傾向	二度の世界大戦と日本	●	●	●	●
	現代の日本と世界	●		●	●
	現代社会と私たちの生活	●	●	●	●
	個人の尊重と日本国憲法	●	●	●	●
	現代の民主政治，国会				●
	内閣・裁判所，三権分立	●	●		●
	地方自治			●	●
	消費生活と流通・生産，市場経済と金融	●	●	●	●
	財政，国民生活と福祉				
	地球社会と私たち	●		●	
	分野統合		●	●	●
	大問数	5	5	5	5
	小問数	36	43	46	52
	記号解答	12	13	21	19
	用語記述	8	16	16	20
	文章記述	16	14	9	13
	作業・作図				